

2026年度 ひがしの教育グランドデザイン



教育目標

豊かな知恵とやさしさを持ち
たくましく生きる子ども

重点目標

- ・共に考え、進んでおもいを表現する子ども
- ・互いを認め合い、なかよく活動する子ども
- ・めあてに向かって、ねばり強くやりぬく子ども

豊かな心

◎自分や他の人の違いやよさを大切にし、だれとでもあたたかくかかわる子どもを育てます。

- 子ども同士のかかわりを深める学年・学級・ふれあい班(縦割り班)活動の工夫
- あたたかな人間関係をつくるためのあいさつや言葉遣い
- 幸せな学校をつくるための活動の工夫

＜達成目標＞

- ・友達と仲良く学習や活動をしたと感じる児童が90%以上
- ・進んであいさつをしたり、あたたかな言葉遣いをしたりしたと感じる児童が90%以上
- ・「子どもは、学校生活を楽しんでいる」と感じる保護者が90%以上

＜中学校区 身に付けさせたい資質・能力＞

豊かな人権感覚をもち、他と協働しながらよりよい社会をつくらうとする。

人権教育、同和教育

◎豊かな人権感覚を高め、自分や他者の人権を守るために行動しようとする態度を育てます。

- 「人権教育、同和教育3期3類ひがしプラン」に基づいた、意図的・計画的な授業の実施
- 自分も他の人も大切にしている、されている学級、学校づくり
- “差別の現実自ら学ぶ”職員研修の実施

＜達成目標＞

- ・差別的な言動(仲間はずし、決め付けなど)に気付き、いじめや差別をなくそうと行動した児童が90%以上
- ・自分も他の人も大切にしたい言動ができたと感じる児童が90%以上
- ・「子どもは、自分もまわりの人も大切にしている」と感じる保護者が85%以上

確かな学力

◎学ぶことに興味や関心をもち、友だちと共に考え、自分のおもいを適切に表現できる子どもを育てます。

- 子どもが主体的・対話的に学ぶ授業づくり
- 人とかかわりを重視した体験的な活動と表現方法の工夫
- 考えたことを言葉で表現し、考えやおもいを伝え合う場の設定

＜達成目標＞

- ・話し合い活動の中で、自分の考えが深まったと感じる児童が85%以上
- ・自分の考えやおもいを、相手に分かるように伝えることができたと感じる児童が85%以上
- ・興味や関心をもって学習したり、疑問に感じたことを解決したりしようとしたと感じる児童が85%以上

＜中学校区 身に付けさせたい資質・能力＞

自ら問いをもち、他と学び合いながら思考を深め、豊かに表現することができる。

健やかな体

◎運動に親しみ、心身の健康を守る行動ができる子どもを育てます。

- 様々な運動に親しむ活動の工夫
- 健全なメディア利用の推進とメディア依存防止活動の実施
- 給食を通した食育の充実

＜達成目標＞

- ・楽しんで運動に取り組むことができたと感じる児童が90%以上
- ・家庭でのメディアの約束を決めて、子どもと取り組んでいる保護者が75%以上
- ・健康的な食生活を心がけている児童が80%以上

＜中学校区 身に付けさせたい資質・能力＞

心身の健康を増進し、健康で安全に生活することができる。

家庭・地域社会との連携

- *学校運営協議会や城北中学校区子どもを育てる会、後援会、民生委員・児童委員と連携を図り教育活動を進めます。
- *目指す子どもの姿を共有し、家庭・地域、幼・保・中と連携した取組を推進します。
- *生活科や総合的な学習の時間を中心に地域人材の活用を図ります。

特別支援教育の充実

- *一人一人の違いやよさを認め、個別の支援に努めます。
- *全職員によるユニバーサルな授業と環境づくりに努め、一人一人の特性に配慮した支援を行います。
- *友達とよりよくつながるための言葉や話し方を指導し、習慣化を図ります。
- *1日のスケジュールや学習の流れを示し、見通しをもって、行動できるようにします。

〈学校づくりの合い言葉〉 幸せに生きる ～あなたがいて わたしがいる～

- 【豊かな心を育むために】・子どもの心の振り子が揺れて、自他の「幸せ」のために、自ら動き出す姿を目指します。
- 【確かな学力を育むために】・対話的な活動を通して、他者とかかわり、思考と表現が往復する学び合いを目指します。
- 【命と健康を守るために】・自分の命は自分で守る姿を目指します。

上越市立東本町小学校



住所 上越市東本町2丁目2番7号

TEL 025-523-2446

FAX 025-524-2436

ホームページ <http://www.e-honcho.jorne.ed.jp/> Mail e-honcho@jorne.ed.jp

